

---

第5回 三朝町議会定例会会議録（第3日）

令和2年9月9日（水曜日）

---

議事日程

令和2年9月9日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第64号 令和2年度三朝町一般会計補正予算（第5号）
- 日程第2 議案第65号 令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第3 議案第66号 令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第4 議案第67号 令和2年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第5 議案第68号 令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第69号 令和2年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第7 議案第70号 令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第8 議案第71号 令和2年度三朝町水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第9 議案第72号 令和2年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第1号）
- 日程第10 議案第73号 令和元年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第74号 令和元年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第75号 令和元年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第76号 令和元年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第77号 令和元年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第78号 令和元年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第16 議案第79号 令和元年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第17 議案第80号 令和元年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第18 議案第81号 令和元年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第19 議案第82号 令和元年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第20 議案第83号 令和元年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第21 議案第84号 三朝町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

- 日程第22 議案第85号 三朝町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第23 議案第86号 三朝町基金条例の一部改正について
- 日程第24 議案第87号 三朝町保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の廃止について
- 日程第25 議案第88号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について  
(大瀬地区下水道管渠改築工事 (R 1 - 1))
- 日程第26 議案第89号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について  
(大瀬地区下水道管渠改築工事 (R 1 - 2))

---

### 本日の会議に付した事件

#### (質 疑)

- 日程第 1 議案第64号 令和2年度三朝町一般会計補正予算 (第5号)
- 日程第 2 議案第65号 令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第2号)
- 日程第 3 議案第66号 令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第1号)
- 日程第 4 議案第67号 令和2年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)
- 日程第 5 議案第68号 令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算 (第2号)
- 日程第 6 議案第69号 令和2年度三朝町下水道事業特別会計補正予算 (第2号)
- 日程第 7 議案第70号 令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算 (第2号)
- 日程第 8 議案第71号 令和2年度三朝町水道事業会計補正予算 (第2号)
- 日程第 9 議案第72号 令和2年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算 (第1号)
- 日程第10 議案第73号 令和元年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第74号 令和元年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第75号 令和元年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第76号 令和元年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第77号 令和元年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第78号 令和元年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第16 議案第79号 令和元年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第17 議案第80号 令和元年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第18 議案第81号 令和元年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

- 日程第19 議案第82号 令和元年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第20 議案第83号 令和元年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第21 議案第84号 三朝町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 日程第22 議案第85号 三朝町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第23 議案第86号 三朝町基金条例の一部改正について
- 日程第24 議案第87号 三朝町保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の廃止について
- 日程第25 議案第88号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について  
(大瀬地区下水道管渠改築工事 (R 1 - 1))
- 日程第26 議案第89号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について  
(大瀬地区下水道管渠改築工事 (R 1 - 2))

---

出席議員 (12名)

1 番 松 原 成 利	2 番 松 原 茂 隆
3 番 石 田 恭 二	4 番 吉 田 道 明
5 番 山 口 博	6 番 藤 井 克 孝
7 番 遠 藤 勝太郎	8 番 福 田 茂 樹
9 番 平 井 満 博	10番 山 田 道 治
11番 牧 田 武 文	12番 清 水 成 眞

---

欠席議員 (なし)

---

欠 員 (なし)

---

事務局出席職員職氏名

事務局長 ..... 小 椋 泰 志 事務局長補佐 ..... 永 田 真由美

---

説明のため出席した者の職氏名

町長 ..... 松 浦 弘 幸 副町長 ..... 赤 坂 英 樹

教育長	西田寛司	総務課長	椎名克秀
地域振興監	青木大雄	会計管理者	佐々木敦宏
財政課長	吉川徹	建設水道課長	藤井和正
健康福祉課長	矢吹和美	観光交流課長	大村真優美
農林課長	安田寛	総務課参事	河村明浩
教育総務課長	山中恵子	社会教育課長	山本達哉
図書館長	新寛		

---

午前10時00分開議

○議長（清水 成真君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告いたします。

---

日程第1 議案第64号 から 日程第26 議案第89号

○議長（清水 成真君） お諮りいたします。本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりですが、議事の進行上、この際日程を変更して、日程第1から日程第26までの26件の議案を一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第26まで、すなわち議案第64号から議案第89号までの26件の議案を一括議題といたしたいと思っております。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

まず、議案第64号、令和2年度三朝町一般会計補正予算（第5号）について、質疑ありませんか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 説明資料かいな、補正予算の41ページ、農業振興費、直売所魅力アップ事業ですけれども、これは感染症克服プロジェクトⅡの予算の分だと思っておりますけれども、おひさま市店舗改修ということで上がると言うのでございますけれども、この直売所は多分農協

の施設だと思っわけですが、これは農協から借り上げて、90人ぐらいの会員が利用料を払って使われておるといふうに認識しておりますが、違ひますか。ちよつとまず1点目はこれ。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） そうでございます。施設の利用料をきちんと支払って、直売の活動をしておられます。（「ええかどうかも聞かんと」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成眞君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） そういうことになると、家主といふか、店舗主が改装費用を払うちゅうのが建前になると思ひますが、家賃と同じように、住宅と同じように、家主が改修費を払って、使う人が利用料を払うといふ格好になる、そういうふうになるべきではないかと思ひますが、違ひますかいね。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 本来でありますと、当然そういった格好も考えられるところではございますが、施設の利用料のところをちよつとこちらのほうで調べてみましたところ、ほぼ農協のほうのもうけにつながっているような施設の使用料の支払いということではなくて、支援といふところの部分で、農協が施設をほぼほぼ、ただとは言ひませんが、施設管理料のとんとんになるぐらひのところ施設使用料を取っておられるぐらひのところでございますので、そういった部分について支援をするといふところでございます。

○議長（清水 成眞君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） もうけになるならん関係なしに、利用料とか無料なら、これは助成して改修といふなら分かんではないけれども、利用料を払っとるんだしたら、持ち主が施設の管理ちゅうか、ちゃんとすべきではないかと私と思ひますけどね。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 通常のところの、例えばトイレの直しであつたりとかつてといふ部分は当然、農協のほうかふだんから修繕をしておられるようでございますが、こういった施設の魅力を高めるための改修といふところまでは、協議しましたが、農協のほうとしては支援をするところまでは考へておられないといふところでございますので、こちらのほうでそういった支援を考へてみたところでございます。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

そのほか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 同じく41ページですけども、その衛生費のところ、今回コロナ対策ということで健康マイレージを設定しておられます事業、これは、従前も健康マイレージというのはやっていたと思いますけども、今般新たに思いつかれた中身を具体的に説明願いたい。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 以前、健康マイレージ事業をしておりまして、県が健康マイレージ事業をされましたので、そちらでということで、三朝町としては一回やめておりますが、今回、新型コロナウイルス感染症ということで、運動されたり、いろんな事業が延期になったり、中止になったりしております、健康づくりですとかというのが止まっているような状況にありまして、活動の場が少なくなっているということで、そういう、これから健診等も始まりまして、健康事業も始まっていきますので、それについての参加ですとか、あと、今回は御自身で体温を測るとか、体重を量るとか、血圧を測るとか、毎日歩くとか、帰ったら手を洗って、うがいをするだとかという目標を決めていただいて、毎日それをやっていただくというような活動についても対象にしておりまして、それについてポイントをつけて応募していただいて、三朝町の特産品ですとか、あと三朝温泉旅館で使える利用券、あとはマスクですとかを、ポイントに応じて応募してくださった方に贈呈するというを考えております。

○議長（清水 成真君） 5番。

○議員（5番 山口 博君） じゃあ、この310万円というのは、いわゆる参加してくださる人たちに対する、そういうふうなものを配るということにほとんど使われるということでしょうか。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） すみません、景品の賞品代もありますし、あと今回は、コロナウイルスなので、今、毎日体温を測りましょうとか、自分の行動歴をきちんとつけておきましょうとかいうことがありますので、健康手帳を作ろうと思っています。健康手帳に日々の活動ですとか、体温とかを記録していただくかなと思っています。それに健康マイレージで取り組んでいただいたことを記入していただくということで、健康手帳の印刷代ですとか景品代等で310万円を上げさせていただいております。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 43ページ、商工費ですが、公共施設等の管理維持体制持続化事業、新型コロナウイルス対策ですが、これの内容を教えてください。

○議長（清水 成眞君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 公共施設等の管理維持体制持続化事業ですが、こちらについては指定管理施設版の事業継続支援交付金とさせていただいたらいと思います。

○議員（1番 松原 成利君） どういうことですか。よく分かるように説明してください。

○議長（清水 成眞君） もう少し詳しく。

○観光交流課長（大村真優美君） すみません。

○議長（清水 成眞君） はい。

○観光交流課長（大村真優美君） 指定管理施設も一般の事業所と同様に、観光客等の減少の影響を受けて、指定管理料以外の収入として見込んでいる利用料や売上げなどが減少して、今までどおりの事業の運営が難しくなっているところがありますので、事業継続や感染予防対策等を支援するための交付金を支給するものです。

○議長（清水 成眞君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） ということは、管理維持体制を維持するという、要は補助金だということですか。

○議長（清水 成眞君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 交付金としていろいろなことに活用していただくというものです。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

○議員（1番 松原 成利君） はい。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 先ほどの直売所の件であります。この中に3点ほどあるわけですが、先ほど遠藤さんが言われたのが施設改修事業ですね、710万円の。今、商工会等の事業者に対して、店舗改装だったら50万上限、1件当たりということになってるんですよね、去年から。あまりにも差があるんじゃないかというふうに思うんですけども、これはなぜでしょうか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 商工のほうとの比較をしたわけではございませんが、農産物の直売

に頑張っておられる方の支援ということで、これまで特にこちらのほうでも支援を行ってきたわけではなかったんですけども、今回のほうの支援でそういう金額のほうを設定させていただいたということでございます。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） 普通の小売店もいわゆる地場もなんかを売ってるわけですよ。おひさま市も地場もんはもう生産者が持って行って売ってる、それ以外のもんも売っておられるんですよ、あそこは、実際に、問屋さんから入れて売っている。私から見たら普通の小売店ですよ、あそこは。なのに、これだけの補助金が出るというのはおかしいと私は思うんですけども。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 確かに直売所のほうでも小売業のようなものも売っておられるわけなんですけど、中心的には、おひさま市で売っておるのは、直売所としての農産物の販売ということがメインでやっておられますので、こちらの担当としては、農業振興につながるということでそういった支援をしないとということでございますので、小売業との比較ということでは特には考えてなかったところです。

○議長（清水 成眞君） 8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） 90 人だからって、さっき遠藤さん言われたですけど、その 90 人はみんな町内の方なんですか、実際に……（「違うわ」と呼ぶ者あり）町内の方に対する農業振興ということの意味合いですか。

もう一つのは、また別のときに。

やはり、私から見たら完全に小売店ですよ、あれは実際。そこに 710 万円からのお金が出ていうのはあまりにも不公平ですよ、これ、何ば会員さんがおられるにしても。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 会員についてはほとんどが三朝町の町内の方ということで、詳しくは私もちょっと会員のことまでは調べてはないんですけども、そういうふうには話を聞いておりますし、先ほどから申し上げておりますが、小売業の支援ということよりも前向きに農産物の出荷に取り組む農家の支援ということで、魅力アップをつなげるということでしょうとするものでございますので、御理解いただけたらと思います。

○議長（清水 成眞君） よろしいですね。

そのほか。



○議員（８番 福田 茂樹君） では、ほかの。

○議長（清水 成真君） ８番。

○議員（８番 福田 茂樹君） では、違う点で、誘客促進事業です、今の部分の。楽市とおひさま市に対して２５０万の商品券、宿泊された方に配る。２店舗ですね、配るのは、おひさま市と楽市の利用券ですか、要は。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 今こちらのほうで考えておりますのが、券を配るんですけども、無料券を配るということではなくって、例えば旅館等にチラシを配布して、直売所でお帰りの際にお買物をしていただいた方に、例えば１００円の割引をしていただくというようなことの券をチラシと一緒に配ったらどうかというふうなところで考えておるところでございます。

○議長（清水 成真君） ８番。

○議員（８番 福田 茂樹君） 今、実際のおひさま市と楽市の県外の利用者って何％ぐらいあるんですか、いわゆる三朝に泊まれた方のお客さんって把握しておられるんですか、そこを。これこそ泊まれた方にとってみれば、ほかの店でも使えるような券であれば、もっとお客さんのほうが喜ぶんじゃないですか、普通考えれば。そういうことを観光交流課の事業の中に入れるとか考えたほうがいいと思いますけど、２店舗だけに配布していく券というのは何かおかしいですよ、これは。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） お客の入りの状況からでございますが、おおむねおひさま市については全体の１．５から２割ぐらいが観光客の方だと聞いておりますし、楽市については、その逆でございますが、８割以上が観光客の方だというふうにお聞きをしております。

観光との連携ということでございましたが、今回私たちが上げておるのは、観光との連携等も考えればよかったんですが、直売所の魅力アップということで考えておりましたので、町内にあ  
る直売所２か所ということで計画したところでございます。

○議長（清水 成真君） ８番。

○議員（８番 福田 茂樹君） 担当が農林課だから、農業のことだけを考えればええという問題ではないと思いますよ、私は。町内の全部の全てのことを、昨日の町長の答弁じゃないですけど、横断的に考えて、連携しながら事業をするというのが基本だと私は思っています。ほかの事業者は知りません、これはおかしいですよ、農林課長。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 御指摘のところもごさいましようが、ほかの事業者のことは考えないということではなかったんですけども、あくまでも農業振興というところの部分で考えたところでございます。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

6 番。

○議員（6 番 藤井 克孝君） 今の関連ですけどね、おひさま市と楽市楽座、その2店舗に対しての利用券発行、それは町内の各事業所、飲食店、全部にそれを提供して、そこから発行するような形に持っていったほうがいいと思いますけど、どのように考えておられますか。楽市楽座とおひさま市だけを限定っちゅうのはちょっとおかしいと思いますけど。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 重ねての答弁になりますが、こちらのほうとしての思いとしましては、先ほどから申し上げておりますが、直売所の魅力アップにつなげるという意味合いで設定したものでございます。以上でございます。

○議長（清水 成眞君） 6 番。

○議員（6 番 藤井 克孝君） なら、そのほかの何、小売業とかスーパーとか、そういうのは関係ないっちゅうわけ。魅力アップだと思うだけどね、町内に抱えとる飲食店にしても何にしても、サービス業に対して。そこら辺を再度検討するべきではないかとは自分は思いますけど。以上、終わり。

○議長（清水 成眞君） 以上、終わり。

○議員（6 番 藤井 克孝君） 答えを聞いてからね。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） ごめんなさい、先ほども重複する答えになってしまいますが、あくまでも出荷農作物の生産に前向きに取り組む農家の生産の支援ということとか、そういった方々で構成しておられるグループの支援ということを目的として、直売所の魅力アップも図りたいというところで目的を設定してやっておるものでございますので、御理解いただけたらというふうに思います。

○議長（清水 成眞君） そのほかありますか。

8 番。

○議員（8 番 福田 茂樹君） 昨日、議長は何か内容を知ってあってあれだったですけど、大学生等の生活支援給付金の1,000万、この具体的な内容というのを、私、ちょっと所管じゃないも

んで教えていただけますか、対象者が何人あるのか。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 大学生等生活支援給付金についてでございます。昨日の説明の中で触れておりますので、該当者についてということでもございましたので、その点についての考え方をお話をしたいと思います。

当然見込みを立てておりますが、基本的には県外の5万円の方ということを中心に、大体60人おる1学年を、対象を40人程度というふうに見込みまして、いわゆる4年制の大学生として30名、それから、短大、高等専門学校、専修学校等で2学年の部分でございますが、これを30名、それから大学院生として10名ということで、合計が70名を見込んでの1,000万ということでございます。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 先ほど県外5万円という、県内も当然あるわけですけど、そこら辺の説明がなかったので。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 自宅からの通学ということで、3万円というのを設定をしておりますが、数で申しますと、本来別個に拾うこともあるかなとは思ったんですけれども、県外に比べれば数でいうと少ないのかなということで、全体の積算の中では、先ほどの70名の中で含むという考え方で積算をしております。以上でございます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

○議員（8番 福田 茂樹君） はい。

○議長（清水 成真君） そのほか。

6番。

○議員（6番 藤井 克孝君） 41ページの三朝町……。

○議長（清水 成真君） 藤井議員、もうちょっと大きな声でお願いします。

○議員（6番 藤井 克孝君） マスクをしとるもんですみません、外してもよろしいでしょうか。

すみません、41ページの、これは何だい、畜産業費の10万8,000円の削減の部分と、それから42ページ、給食での畜産農家の応援事業12万8,000円。この12万8,000円等は給食でも使うっちゃうことは、説明資料の中で個人名等が出ていますけど、これは農協が経営している東伯ミートからの肉の使用の部分ではないかと思うけど、この部分に対してのちょっと説明と、それから、もう2段下段の畜産農家事業継続支援交付金272万9,000円、この部分

の説明をお願いいたします。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 41ページでございますが、減額に対しましては、肉用牛肥育安定交付金制度、通称牛マルキンと言っておりますが、これを、支援のお金を、通常当初予算で上げておりましたが、今回のコロナウイルス対策の関連予算で支援するということで、こちらの予算のほうは減額をしておるところでございます。

移りまして、42ページのほうですが、給食での支援ということでございますが、こちらについては、肉の仕入れについては東伯ミートでございますが、肉の限定ということで、三朝産の牛ということで設定しておりますので、三朝産の牛のほうの仕入れをして、給食で食べていただくというようなことの考えをしておるものでございます。

272万9,000円の支援に対してでございますが、こちらについては、今回コロナウイルスの影響で、通常の肥育の生産費用のほうがかなりかさんで、売上げに対してかなりマイナスということになっておりますので、そういった部分に対しての赤字の補填ということで考えておるところでございます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

6番。

○議員（6番 藤井 克孝君） 給食での肉を東伯ミートから三朝産の牛の肉を使うということですけれど、東伯ミートさんで処理された肉で、三朝産とか県内産の牛肉を使うというその見分け方च्छूूのはもう信用方式でいかれるのか、お伺いします。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） そちらについては、子牛の段階で既に1頭1頭管理されておりますので、どこ産の牛というのはもうはっきりしてますので、三朝産の牛というのは確実に仕入れることができるというふうに聞いております。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

皆さんにお願いします。質疑ですが、一括質疑ではなくて、1つの事業ごとに質疑をお願いしたいと思います。

そのほかありますか。よろしいですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） それでは、質疑を終結して、進行したいと思います。

議案第65号、令和2年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について、質

疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第66号、令和2年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第67号、令和2年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第68号、令和2年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第69号、令和2年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第70号、令和2年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第71号、令和2年度三朝町水道事業会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第72号、令和2年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第73号、令和元年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定についてをしますが、まず、事項別明細書の11ページ、歳入の町税から、20ページ、手数料の農林水産業費手数料まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、国庫支出金及び県支出金について、19ページから34ページ、民生費委託金まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、財産収入から町債の臨時財政対策費について、33ページから46ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳出の総務費、47ページから62ページ、監査委員費まで、質疑ありませんか。  
5番。

○議員（5番 山口 博君） 52ページの、これは企画費の欄になりますが、電算端末機使用料、これは昨年に比べますと680万ぐらいの増という形になっております。大きな数字が動いておりますが、その理由をお聞かせ願いたいと思います。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 企画費、電算端末機使用料でございます。これにつきましては、鳥取県情報センターの電算処理システムに係る機器基本ソフト使用料でありますとか、機器関連経常経費、住民情報系サーバーの追加業務等を含んでおるものでございます。機器、それからソフト等の年更新等が重なったことによる増額だと思っております。御理解をお願いします。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 52ページ、企画費ですが、コミュニティ助成事業補助金、説明資料でいきますと153ページですが、こちらのほう、賀茂地域協議会の説明によりますと、音響設備と座卓の整備を支援し、地域におけるコミュニティー活動の充実を図ったとありますが、

250万円という金額、非常に大きいですが、この内訳はどうなっておりますでしょうか。

○議長（清水 成眞君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） コミュニティ助成事業補助金でございます。これは宝くじ助成の関係のものでございますが、音響設備と座卓ということでございます。金額の明細な内訳はちょっと手元に持っておりませんが、内訳としましては、音響機器が2セットと、座卓を26台でございます。それで、賀茂地域協議会というふうになっておりますけれども、これは従来から代表申請という形を取っておりまして、実質、音響機器は賀茂地域協議会の屋外並びに多目的に使うという目的で中学校の体育館でも使用できる体制を取っておりますし、座卓につきましては、賀茂地域協議会とみささ村協議会で配置をしております。以上でございます。

○議長（清水 成眞君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） ということは、音響設備については、通常公民館みたいなところで使うような小さなものではなくて、規模の大きなものということですか。

○議長（清水 成眞君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） いや、可動式といいますか、屋外で使ったりということでございますので、いわゆる常設をしてしまうようなものではございませんで、使うときに移動もできるようなものでございます。

○議長（清水 成眞君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） 大体どれくらいっていう、金額はざっくりで結構ですが、何万円とか分かりませんか。

○議長（清水 成眞君） しばらく休憩します。

午前10時30分休憩

午前10時33分再開

○議長（清水 成眞君） 再開します。

青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 事業費の内訳でございますけれども、放送機器につきましては70万円ぐらいのものと100万円、それから座卓につきましては26台で54万円ぐらいの金額となっております。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

2番。

○議員（２番 松原 茂隆君） ５４ページ、諸費の中ほど、東郷湖遊漁負担金３万５,０００円、  
額的にはすごく少額なんですけど、この内容をまず教えてください。

○議長（清水 成真君） 椎名総務課長。

○総務課長（椎名 克秀君） 内容についてでございます。東郷湖漁業協同組合への負担金でござ  
います。

○議長（清水 成真君） ２番。

○議員（２番 松原 茂隆君） 負担金は分かるんですけど、その負担金をどうして東郷湖に出さ  
なきゃならないかということも１点。例えば天神川だったら、アユを捕るのに鑑札を出しますよ  
ね。じゃあ、東郷池だったらシジミを捕るのに捕らせてくれるかといったら、漁業権がないと捕  
らせない。では、何をするかといったら、フナ釣りに行くのに３万５,０００円、町民のために払  
うようなものかどうかという意味です。分かりませんか。

○議長（清水 成真君） 椎名総務課長。

○総務課長（椎名 克秀君） ただいまおっしゃっていただきましたとおりでございます、町民  
が東郷湖で利用する場合のことにつきまして、協定の中で負担金を町が払うという形になってお  
るものでございます。

○議長（清水 成真君） ２番。

よろしいですか。

○議員（２番 松原 茂隆君） はい。

○議長（清水 成真君） そのほか。

３番。

○議員（３番 石田 恭二君） ５３ページ、防災諸費のこの防災行政無線管理一般経費約７０  
０万かかっています。多分これは保守点検とか、そういう業務だと思うんですけど、近年、防災  
無線が使用できないとか、消防団員が無線点検するときに無線は今日ではできませんとか、そうい  
うトラブルがありますけど、これはちゃんとできてるんでしょうか、かなりの金額が保守点検業  
務に使われていますが。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） この費用につきましては、防災無線の移動系と固定系というこ  
とで分かれておりますし、電気代等の維持修繕に係る費用でございます。先ほどの移動系を用いて  
消防団員のほうと通信をしておりますが、先般８月に改修工事が終わりました、これまで支障が  
ありましたけれど、現在では改修が終わり、良好に使用できるようになっております。以上です。



○議長（清水 成眞君） 3 番。

○議員（3 番 石田 恭二君） 保守点検業務を毎年やっているのに、何のトラブルがあったんですか。その改修業務って、内容が全然分からないんですけど。

○議長（清水 成眞君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 移動系でございますけれど、老朽により使用が不通になるということが時折発生するという状況がございましたので、今年度改修をしたものでございます。

○議長（清水 成眞君） 3 番。

○議員（3 番 石田 恭二君） それは、改修したことで老朽化もあるんでしょうけど、新しくするとか、そういうものはなく、改修だけで済ますということでもいいでしょうか。

○議長（清水 成眞君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 改修という内容でございますけれど、新しいものに基地局の通信施設を改修しております。役場にあります宿直と、本総務課にございます通信施設についても新しいものに取替えをしております。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

5 番。

○議員（5 番 山口 博君） 5 4 ページの諸費のところでございますけども、労働者福祉対策預託金というのは、去年も 1,000 万円出てましたけども、この目的とどこに預託しているのか、その辺が聞かせてほしいと思います。

○議長（清水 成眞君） 吉川財政課長。

○財政課長（吉川 徹君） 労働者福祉対策預託金ですけども、これは、労働者福祉のために貸出しを行う際の支援としまして、労働金庫のほうに預託を行っております。以上です。

○議長（清水 成眞君） 5 番。

○議員（5 番 山口 博君） 町民が使うというふうなときには、どのような形でこれはなるのか、その辺をちょっと説明願いたい。

○議長（清水 成眞君） 吉川財政課長。

○財政課長（吉川 徹君） 直接町民の方が労働金庫等に借入れの手続をされるんですけども、その際原資のような形で、町のほうからも一部拠出しているということでございます。

○議長（清水 成眞君） よろしいですか。

そのほか。

4 番。

○議員（４番 吉田 道明君） AEDの270万ですが、リース料、これは……。

○議長（清水 成眞君） 何ページでしょうか。吉田議員、何ページ。

○議員（４番 吉田 道明君） 54ページの上から6行目。270万、それはいいんですが、以前から私が言っとるんですが、講習をしていないじゃないかなと、消防団員が。大体町民からずっとしてほしい、してほしいという要望があるが、消防団活動のほうで質疑するかどっちがいいのか分からんけど、AEDのほうで今したわけですが、やっぱりそれだけ費用が要るんですから、それが必要であるから270万をかけてるわけで、各村が納得するまで消防団員が講習をするべきだと思うんですが、もししないなら、町長のほうから命令として消防団員を出すべきだと思いますが、無駄とならないように、270万が。

以前から何回も言ってるけど、一回もしない。ですけえ、この席で言わせてもらいましたけども、ぜひ指示を出してもらいたいなと、団長に。どうでしょうか。

○議長（清水 成眞君） ちょっと担当の……。

○議員（４番 吉田 道明君） でええです。

○議長（清水 成眞君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 講習につきましては、昨年度も職員を対象にして、全職員に講習をしております。地域におきましては、確かに少ない件数でございました。今年度も講習については各消防団を中心に行う予定ではございましたが、コロナの関係で現在進んでいない状況でございます。

町長からは、5年に1遍、各集落に割り当てて講習をしていくということで、担当としても今後は各集落に割り当てをさせていただいて講習を進めていくように考えております。以上です。

○議員（４番 吉田 道明君） もう一回。

○議長（清水 成眞君） 4番。

○議員（４番 吉田 道明君） 前も言ったけど、防災専門員が自分で回ってみたって間拍子合わん。要は、防災専門員は机の上に座って指示を出すとか、相談を受けるとか、そういう職種であると思いますんで、防災専門員が自分が一人各村を回るというようなやり方では駄目だというふうに私言ったはずですけど、ですけえ、それは回ったことにはならないと。そうでなしに、消防団員が各班、40個班ぐらいあるわけですから、大方、その衆が一斉に各村を講習して回るとしたらもうすぐできちゃう、それは命令一つでいけると思いますよ。それをやらないということはおかしいというわけです。以上、終わり。

○議長（清水 成眞君） 答弁は。

○議員（４番 吉田 道明君） ええ。

○議長（清水 成真君） ええですか。

そのほか。

５番。

○議員（５番 山口 博君） 同じく諸費のところですけども、バス運行対策費補助金が、前年度は国の対象から県の対象となったということで１路線減った。それで、結果的には４００万円の増になっておりますけども、この４００万円をどのような形で積算されてこの数字になっているのかをお聞かせ願いたい。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） バス運行対策費補助金につきましてでございます。議員が言われましたように、国の対象路線が１路線減りまして、県の補助対象路線が１１路線から１２路線に１路線増えました。町単独運行路線は５路線ということで、そのままでございます。

積算につきましては、各対象路線ごとに細かい数字の積算がございます。経常経費と、それから収入を差し引いて、それを営業キロ数で戻していきながら、上限といいますか、ルールに基づいて、国、県、町が支援をするということでございます。したがって、国の補助対象路線が減りまして、そちらに係る経費は下がっております、数字でいうと５００万ぐらいだと思いますけども。ただし、そのことは、次の県の補助路線の中では逆に増えてきておまして、それを総合的に合計した中で全体として４，９８８万ということで、補助が増えておるといってございます。

なお、町費の部分につきましては、実質の町費は交付税措置分を除きますと７８４万円ということで、一昨年と比べますと、僅かですが、１４万円の減ということにはなっておりますので、積算の数字の妙かもしれませんが、そういう動きになっておるといって御理解をいただきたいと思っております。以上です。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

８番。

○議員（８番 福田 茂樹君） ５２ページ、企画費の中で、伯耆国「大山開山１３００年祭」実行委員会負担金１０５万９，５６５円、説明資料ではホテル祭りとか花火と大山コラボグルメとか書いてあるんですけども、これは人的な部分も言っておられるのか、ホテル祭りなんか実際何をされたのかどうか、その内容について。

○議長（清水 成真君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） こちらにつきましては、「大山開山1300年祭」事務局のほうに、町が100万円を負担することで、250万円程度の事業が実施できるということになっております。

ホタル祭りについては、ホタル祭りを実施するための費用に充てているんですけど、その中で大山のPRのためのパンフレットの配布を行っているところです。（発言する者あり）

花火と大山コラボグルメについては、大山町の大山鶏を使ったメニューを町内の飲食店で提供をしております。

それから、次の伝統芸能交流ですけど、キュリー祭に大山の伝統芸能のチームが来て、ステージで披露をさせていただいております。

それから、夏山フェスタについては、名古屋でありました夏山フェスタで、大山町と三朝町と両方のPRをしております。

○議長（清水 成真君） 8番。

○議員（8番 福田 茂樹君） 大山町で全部やったわけじゃないんですね。それぞれが別個の町内でやる部分と、さっき言われた名古屋でやる部分とあるということですね。この書き方だったらちょっと分からないので、今後分かるような書き方をさせていただいたら。

○議長（清水 成真君） 答弁はいいですか。

○議員（8番 福田 茂樹君） いいです。

○議長（清水 成真君） そのほか。

10番。

○議員（10番 山田 道治君） 55ページの地域振興対策費のキラリと、それから“みささ”するの、説明資料のほうでは経過措置として地域協議会を支援されたと。元年度からは、“みささ”する実践交付金のほうの要綱があって、キラリはここで終わったですよ、キラリの要綱は終わったけども、特別措置として支援されたということですか。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） 三朝町キラリと光る町づくり支援交付金でございますが、そこに書いております地域協議会の関係は複数年の設定の事業となっておりますために、キラリと光る実践交付金の設定はしたんですけども、その継続年の事業だけが残っておりますので、その部分については経過措置として令和元年度まで残したということでございます。以上でございます。

○議長（清水 成真君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） それで、“みささ”する交付金のほうの要綱できちっとうたえば、経過措置などと何か根拠はない、すぐしなくてもええかなと思ってますけど、どうでしょうか。

○議長（清水 成真君） 青木地域振興監。

○地域振興監（青木 大雄君） そういう方法もあったかなと思います。よろしくお願いします。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

10番。

○議員（10番 山田 道治君） 55ページの定住対策費で、説明資料は174ページですけども、ちょっと日本語が分からないんで聞きたいと思います。移住定住促進事業で、本町へ移住、定住のために住宅を新築した人、購入した人、または賃貸して改修する45歳と。この45歳というのは、賃貸して改修する人だけなのか、全てに45歳がついて回るのか。つまり、新築した人も45歳以下と、あるいは購入したのも45歳以下と、どういうふうに。

○議長（清水 成真君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 45歳というのは全部にかかるものです。

○議員（10番 山田 道治君） 全部。

○観光交流課長（大村真優美君） はい。

○議長（清水 成真君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 45歳に設定された理由は何でしょうか。もうちょっと年齢上げられてもよかったと思います。

○議長（清水 成真君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） これのもう一つ前の事業については40歳以下の方というのを対象にしていたんですけど、この事業を去年から始めるときに5歳アップして、もう少し年齢の幅を広げようということで対象を増やしましたが、もともとは若い方に三朝町に来ていただきたいということで始めた事業でしたので、そういう年齢設定にしております。

○議長（清水 成真君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 45歳以上は来てほしくないということですか。

○議長（清水 成真君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） そういうことではないですけど、特にそういう方に手厚く支援をしたいということで始めております。

○議長（清水 成真君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 57ページの賦課徴収費、これは説明資料でいうと47ページですけど、表が非常に複雑で分かりにくいんで、私がこれから言う数字が合っているかどうか。いいですか。滞納が2,700万ほどあると。それで、連合に委託したのが570万ほどあると。それで、連合が収納されたのが370万ほどあると。それで、連合の手数料が630万ほどあると、こういう理解でいいですかね。

○議長（清水 成真君） しばらく休憩します。

午前10時52分休憩

.....

午前11時00分再開

○議長（清水 成真君） 再開いたします。

答弁。

椎名総務課長。

○総務課長（椎名 克秀君） 失礼いたしました。御質問のございました滞納繰越額につきましては、2,703万7,151円でございます。このうち連合委託分といたしましては、573万3,547円でございます。また、収入額につきましては、520万4,607円でございます。（発言する者あり）

○議員（10番 山田 道治君） それを確認、最初言っとるけえ。

○議長（清水 成真君） 椎名総務課長。

○総務課長（椎名 克秀君） 失礼いたしました。連合への負担金といたしましては、633万7,000円でございます。

○議長（清水 成真君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） ここの参考のところに書いてるでしょう、連合の延滞金収納額が370万ほどだと。今520万と言われたけど、ここはどこに数字が上がってるんですかね。（発言する者あり）520万。じゃあ、370万というのはどんな意味なんですか。

○議長（清水 成真君） 椎名総務課長。

○総務課長（椎名 克秀君） 税額延滞金でございますが、税額そのものではなくて、滞納になったことに伴います延滞金でございます。

○議長（清水 成真君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 520万の収入っていいですか、町に入る金で、手数料630万ということで、この手数料の仕組みってどういうふうになってますか。普通だと収入に応じて8

掛けとか手数料出すとか、これは収入以上に手数料を出されていると。その仕組みを教えていただきたいと、ちょっと難しいかな。

○議長（清水 成真君） 椎名総務課長。

○総務課長（椎名 克秀君） 手数料でございますが、平等割と前年度の実績割で負担を払うもの  
でございます。

○議長（清水 成真君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、民生費、61ページから70ページ、児童手当費まで、質疑ありませんか。

2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） 64ページ、これは前ページからだけえ、社会福祉総務費ですか、  
上から6行目の辺に成年後見支援事業80万9,200円。まず、このセンターでございますが、  
どこにあって、どういう運営をしてるのか、運営形態、そういうものをちょっと教えてください。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） すみません、場所を言えばいいでしょうか。どこにあるという  
のは、場所を言えば。

○議員（2番 松原 茂隆君） 場所です。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 場所は、藤田事務所や広田会計事務所が入っている建物の1階  
の奥にあります。運営費としては、中部1市4町と、あと鳥取県からも補助金が入ってますけれ  
ども、財産や収入が少ない方でも成年後見制度が利用できるように。あとは、成年後見制度の啓  
発と、これから成年後見のいわゆる必要な方が増えていかれる、その受皿を拡大、推進するた  
めに、中部1市4町で中部成年後見支援センターに委託をして委託金を払っております。中部成  
年後見支援センターには常勤の方が2名と非常勤の3名の職員がおられまして、様々な成年後見  
に関する相談ですとか、あとは成年後見の受任ですとか普及活動の事業を行っておられます。

○議長（清水 成真君） 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） そうしますと、相談業務はもちろんでしょうが、80万9,200  
円というのは、例えば一回三朝町の町民が利用したら幾らとか、じゃなくして、1年間であつ  
てもなくてもこの額だということなんでしょうかね。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 中部1市4町で総額が500万円になりますが、それを人口割

と均等割と実績割で案分しまして、その額を支払うということになってますので、毎年金額は500万は変わらないんですが、その中で1市4町で毎年金額は変わってきます。

○議長（清水 成真君） 2番。

○議員（2番 松原 茂隆君） もし答えれたらでございますが、そのセンターを利用された町内の方、どのくらいおられるか。

○議長（清水 成真君） 矢吹健康福祉課長。

○健康福祉課長（矢吹 和美君） 令和元年度の年度末の実績としては7件おられまして、新規としては令和元年度に1件ありました。成年後見は、亡くなられるか、その判断能力が不十分な方の機能というか、判断能力が回復するかということまではずっと続いていきますので、今年受けられた方が来年はないとかっていうことはなく、ずっと続いていきます。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、衛生費、69ページから74ページ、じんかい処理費まで、質疑ありませんか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） じんかい処理費について聞きたいと思います。ふるさと広域連合に出資しておりますのが、昨年に比べますと3,640万というかなり大きな金額が増加しております。その理由をお聞かせ願いたい。

○議長（清水 成真君） 椎名総務課長。

○総務課長（椎名 克秀君） 昨年度より3,600万円程度増額しております。この主な理由といたしましては、最終処分場クリーンランドほうきに関わります建設費の負担金でございまして、30年度が約2,900万円でしたが、元年度につきましては約6,465万円というものでございます。（「椎名課長のところのマイクが入りにくい」「マイクが上向いとるけでないですか」と呼ぶ者あり）

○議長（清水 成真君） 聞こえにくいですか。（「ぼわんと」「ちょっと離れて、近づかんでもええけ」と呼ぶ者あり）

山口議員、よろしいですか。

○議員（5番 山口 博君） 今終わった。

○議長（清水 成真君） 質問される方は、必ずページを言っていただきますようによろしくお願



いします。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、農林水産業費、73ページから82ページ、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。  
1番。

○議員（1番 松原 成利君） 76ページ、がんばる地域プラン事業、説明資料では130ページですが、ここの説明資料によりますと1から10までの項目に分かれておりまして、そのうち1番目の特選三朝米ブランド化促進事業200万円というのは、三朝温泉における利用促進とPR活動、お土産物等として売店で販売に取り組んだとありますが、200万円、具体的にはどういう使い道なんでしょうか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） この三朝米のブランド化を推進しております特選三朝米ブランド化促進協議会というところに対しての活動費ということで、補助金として支出しておるものがございます。

○議長（清水 成眞君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） それでしたら、こういう書き方をせずに、協議会活動費というような書き方で説明をするべきではないですか。

○議長（清水 成眞君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 表現がまずくて申し訳ございませんでした。活動の内容を具体的に  
なるべく書きたいという思いで書かせてもらったものでございますので、書き方については気をつけさせてもらいたいと思います。

○議長（清水 成眞君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） 内容はこういう内容だということでもいいと思いますが、それについても今後ちょっと説明を入れていただきたいと、そういう団体に出しているお金だということを。いいです。

○議長（清水 成眞君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成眞君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、商工費、81ページから86ページ、公園等管理費まで、質疑ありませんか。

7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 82ページ、中段の林道管理費、説明資料98ページ、草刈り・側溝清掃委託料250万円。今、林道、ようけあると思うですけれども……（「林道はさっきじゃないのか」と呼ぶ者あり）林道だがん。合っとるよな、ページ。82ページ……（「さっきじゃないだか」と呼ぶ者あり）さっきと違う。82ページで合っとるだら。

○議長（清水 成真君） 合ってます。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 今、草刈り、年に1回ないし2回と書いてあるけれども、6路線あって、どこを2回刈って、どこを1回刈ってるか、それをまず聞きたい。

それからもう一つ、いつも質問等でもようするですけども、林道の側溝がイノシシ等でのり面崩壊で埋まるとるわけですね。それで、それを何とかしてもらいたいと要望をするだけど、一向に手をつけられんわけだけども、これ今、どこか水路を掃除するっちなことをしとられるですか、実際。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 林道6路線の路線ごとの年1回、2回の分けでございまして、手元にちょっと資料、今持ってませんので、後でまた御説明をさせていただきたいと思えます。

シシによる側溝が埋まってしまう対策につきましては、路線ごとに側溝清掃等も業務の中に入れてさせていただいております。現地確認をしながらしていますけれども、不十分な部分があったかもしれませんので、今後についてはもう少し確認をしながら進めたいというふうに思います。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 何年も前から言っとるわけだけども、その、シルバー人材センターに委託された草刈りについては、人材センターの人がこういう状況だという報告されて、状況は分かっておられると思うけども、集落等に委託された草刈りについては見とられんでないかと思うだんな。写真で刈った状況を報告して終わりでないかということだと思っただけど、一向に手をつけられん。どこかの実績があって、したっちゅう実績あるだったら、何年後かには回ってくるっちゅう順番待ちはあるかしらんけども、可能性としてはしてもらえる可能性はあるですか。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 事業の実施につきましては、集落等に依頼している草刈り等につきまして、集落から完了報告が出た後には、町の職員がその状況を現地まで行って、写真を撮って確認をしているところでございます。

側溝清掃につきましては、集落へ依頼しているところにつきまして、集落の方と御相談をしな

から、していただける集落には集落のほうへの依頼も検討してまいりたいというふうに考えております。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 今の答弁、ちょっと文句言うでないけどね、部落で側溝の関係で相談を受けたことは一件もありませんよ、まだ、いまだかつて。第一、手作業で取り除ける状況ではもうない。重機を入れてさらえないけんほど量がたまとるわけ、側溝が全部埋まっちゃって。だから、側溝の用をなしとらん現状。それに、イノシシがほじくった石が林道の土壌に散乱しとって、建設水道課で何とか除雪ダンプでちょっと置いてもらえんかという要望しても一向に対応してもらえん状況だ、今の状況が。

だけえ、せっかく山の町、三朝町の林道を造ったからにはやっぱり管理してもらわんと、適正管理ができとらんじゃないかと思う。それで、この予算で足らんかったら増額してでもする気あるのかないのか、ちょっとそこを確認したい。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） すみません、最後のほう、予算……。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） だから、250万の予算で足らんだったら、適正管理するのに足らんだったら増額してでもする方向があるのかないのかを聞きたいってだ。現状ができとらんだけえ、決算で、今後だが。

○建設水道課長（藤井 和正君） 現状も確認しながら、今後について、側溝清掃等の部分についても考えてまいりたいと思います。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 次の下の段の農山漁村地域整備交付金事業と林業・木材産業成長産業化促進対策事業、これ同じ項目があるですけえ、林道橋定期点検業務委託費、どちらも項目に載っとるですね、970万と180万、どういうことをされているのかなとちょっと聞きたい。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 林道橋梁の点検業務としまして、林道の橋梁が新設して依頼、現在に至るまでその状況を、破損状況でありますとか林道橋のクラック、今の状態を点検するために行った業務でございます。

それで、農山漁村地域整備交付金事業と林業・木材産業成長産業化促進対策事業につきましては、後段の林業・木材産業成長産業化促進事業のほうにつきましては、仮の名称であります、生産基盤強化区域というところにある林道橋またはトンネルについて点検業務を行ったものでござ

ざいます。

○議長（清水 成真君） 7番。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 強化アップっちゅうことはどこが当たるですか、どこに当たるですか、どこが当たる。

○議長（清水 成真君） 藤井建設水道課長。

○建設水道課長（藤井 和正君） 三朝町で申しますと、片柴から坂本、吉田から東小鹿、中津の地域になります。

○議員（7番 遠藤勝太郎君） 分かりました。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、土木費、85ページから90ページ、被災者住宅再建等費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、消防費、89ページから92ページ、原子力防災対策費まで、質疑ありませんか。

4番。

○議員（4番 吉田 道明君） 90ページ。

○議長（清水 成真君） 90ページ。

○議員（4番 吉田 道明君） 90ページでいいだろう、消防団運営一般管理費等、いろいろだ。

説明資料によると、大まかにいくと減額しとるということですわな、決算してみたら。これは、操法大会が中止になったから減額になったというふうに解釈してもよろしいでしょうか。

○議長（清水 成真君） 吉田議員、どこの。

○議員（4番 吉田 道明君） ごめん、説明資料3、3,900万……。

○議長（清水 成真君） 何ページですか。

○議員（4番 吉田 道明君） 例えば説明資料の32ページ。

○議長（清水 成真君） 説明資料32ページ。

○議員（4番 吉田 道明君） 説明資料だろう、これ。32ページ……（「消防団活動費だろう」と呼ぶ者あり）活動費のところで、全体これで活動費だけの金額ではないけど、3,900万が3,700万になると、決算書を見たら。200万ほど減るとるんですけど、これは要は

操法大会がなかったから減額になりましたよ……。去年はあった。これは何で減っとるかいな  
ということです。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） 消防団の活動の参加実績によるものでございます。以上です。

○議長（清水 成真君） 4番。

○議員（4番 吉田 道明君） よう分からんけど、私が心配するのは、新型コロナで消防団の活  
動をやめてはいけないということを言いたいのであります……（「決算で」と呼ぶ者あり）決算  
で。これは、だって1月だけえな、コロナは。スタートしたんが3月締めだが、だから関係ある。  
今後のこと、そういうことがあってはいけないということ、いいですか。

先ほどもそういう発言がありました、AEDのことに、コロナウイルスだからやめたと。  
ですが、私がこれをしとるの、N95より安いKN95、マスクを。こういうマスクを消防団に、  
120円ですよ、1つ。これ、私、スプレーして消毒してまた使いよる。これ、消防団員に配ら  
せて、例えば配ってだか、買わせてだか、そこまでしてでもやっぱり訓練をさせないけん。この  
入るほうもかなりシャットアウトする、このマスクでも。だから、人の命を助ける人間が活動を  
中止させることはいけないと思います。自衛隊、警察、消防は、コロナウイルスだから訓練はや  
めました、人の命を助けることをやめましたということは絶対いけないということを心に命じて  
おいていただきたいと思います。以上、終わり。

○議長（清水 成真君） 河村総務課参事。

○総務課参事（河村 明浩君） はい。ありがとうございました。

○議長（清水 成真君） そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、教育費、91ページから106ページ、学校給食費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、災害復旧費から予備費まで、105ページから110ページまで、質疑ありませんか。  
1番。

○議員（1番 松原 成利君） 110ページ、森林整備基金積立金、説明資料でいきますと14  
5ページですが、829万5,000円、こちらのほうは、木材利用の促進や普及啓発活動等の森  
林、林業の振興に要する経費の財源に充てるためということで基金が設定してありますが、これ

は、何か目的があってこの基金はあるのでしょうか。いつ頃、何かをする予定でしょうか。

○議長（清水 成真君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 森林環境譲与税で国から来たお金を積み立てとるものですが、こちらのお金については、今年度の予算に財源として充てておるものでございます。

○議員（1番 松原 成利君） 分かりました。

○議長（清水 成真君） よろしいですか。

そのほか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑を終結し、進行いたします。

その他全般について質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で、議案第73号、令和元年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定に対する質疑を終結いたします。

議案第74号、令和元年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第75号、令和元年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第76号、令和元年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第77号、令和元年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第78号、令和元年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第79号、令和元年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第80号、令和元年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第81号、令和元年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第82号、令和元年度三朝町水道事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第83号、令和元年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第84号、三朝町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第85号、三朝町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 8 6 号、三朝町基金条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 8 7 号、三朝町保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の廃止について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 8 8 号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（大瀬地区下水道管渠改築工事（R 1 - 1））、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 8 9 号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（大瀬地区下水道管渠改築工事（R 1 - 2））、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で議案に対する質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております 2 6 件の議案のうち、議案第 7 3 号、令和元年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5 人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することといたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 7 3 号、令和元年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5 人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託、審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。特別委員の選任は、議長において指名したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いたしました。

指名いたします。総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、藤井克孝議員、産業民生常任委員



会から松原茂隆議員、山口博議員、副議長、石田恭二議員、以上5人の諸君をもって指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から遠藤勝太郎議員、藤井克孝議員、産業民生常任委員会から松原茂隆議員、山口博議員、副議長、石田恭二議員、以上5人の諸君が特別委員に選任されました。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の25件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（清水 成真君） 御異議なしと認めます。よって、議案第73号、令和元年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定についてを除く25件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

---

○議長（清水 成真君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

明日からは日程表のとおり各委員会を行い、9月18日の最終日は午後2時から本会議を開催いたします。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さまでした。

午前11時30分散会

---